



道央水産物商業協同組合と札幌市によるさっぽろ食の安全・安心推進協定

協 定 書

(第 101002 号)

道央水産物商業協同組合と札幌市は、「安全・安心な食のまち・さっぽろ」の創造を目指し、食の安全確保と消費者への信頼の向上に向け、以下のとおり連携・協働して取り組みます。

道央水産物商業協同組合は、会員各社に対し、各社がこれまで進めてきた食の安全確保と消費者への信頼の向上に係る各種取組のうち、次の基本項目に係る取組について、より一層積極的かつ自主的に取り組むよう、その推進に努めます。

◆ 基 本 項 目 ◆

- | | |
|-----------------------|--------------|
| 1 施設等の衛生管理 | 2 商品の品質管理 |
| 3 従業者等の衛生管理 | 4 問題発生時の危機管理 |
| 5 1~4以外の食の安全・安心に関する事項 | |

札幌市は、本協定について消費者及び事業者の理解と協力を得ることができるよう広報などの支援を積極的に行います。

平成22年9月26日

道央水産物商業協同組合
理事長

数藤融廣

札幌市
市長

上田文雄

道央水産物商業協同組合のマイルール

基本項目に係わる次の事項について取り組みます。

- 組合員各社は、消費者への魚介類の知識の普及と正しい取扱い（温度管理、原産地などの適正表示等）を徹底するよう努めます。
- 組合員各社は、魚介類の提供を通じ、食の安全性や信頼・食文化の向上に寄与するとともに地域社会に貢献します。